

愛知県感染症情報

平成 14 年第 15 週 (4 月第 2 週)

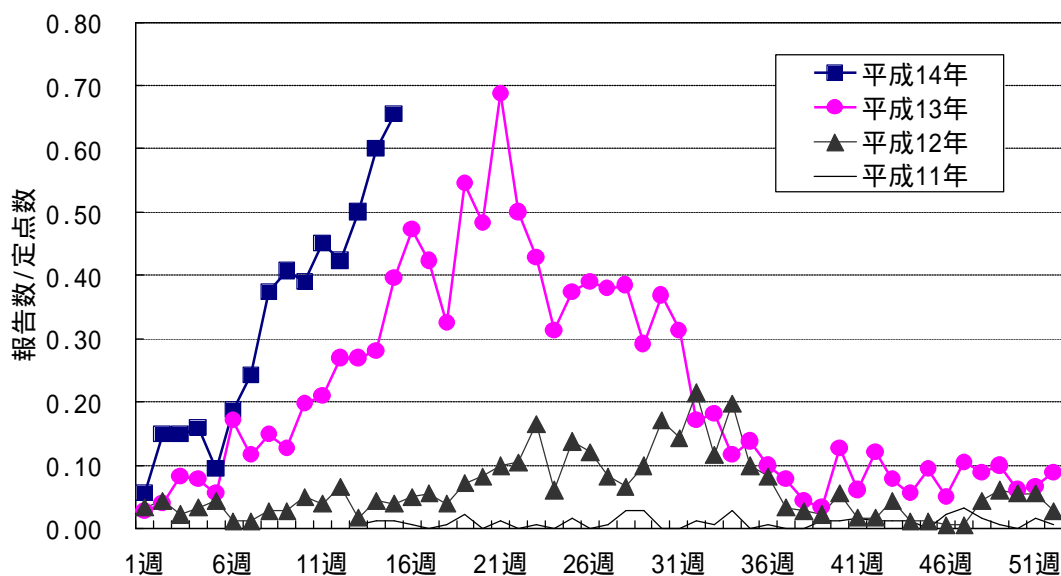
(コメント)

病原性大腸菌感染症が定点の先生方からのコメント上で多く見られます。

麻疹は引き続き流行中ですので注意してください。

麻疹の予防方法については、愛知県衛生研究所のホームページ

(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>) をご覧ください。



麻疹 (成人麻疹をのぞく)

(名古屋市を含む。平成11年は、13週 (4月1日~) から)

(定点の先生方からのコメント)

- 尾張西部地区
 - ・ 幼児を中心に感染性胃腸炎あり
(一宮市 後藤小児科医院)
 - ・ O18 (1歳男1名)、O86a (3歳男1名)、O44 (22歳女1名)
O25 (6カ月男1名)、O8 (31歳女1名)、O27 (10歳女1名)
この他にも病原性大腸菌感染症多発しております。(現在検査中)
(尾西市 城後小児科)

- ・カンピロバクタ - (2歳女、6歳男 各1名)、黄色ブドウ球菌(6歳男1名)、病原大腸菌O1(2歳女1名)、O18(11カ月男1名)、O25(1名)。ロタと思われるもの多く見られます。
 (犬山市 武内医院)
- ・流行性耳下腺炎の流行が続いています。溶連菌感染症散発。感染性胃腸炎は嘔吐を伴うものは少なくなっています。
 (江南市 みやぐちこどもクリニック)
- ・今週になり、また急性胃腸炎増えています。麻疹、中学2年生、小学6年生で続発中。
 (岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック)
- ・マイコプラズマ肺炎1名(38歳女)
 (稲沢市 医療法人野村整形外科)
- ・3歳1カ月女 カンピロバクタ -、病原大腸菌(O25)検出されました。
 (春日町 丹羽医院)
- ・14歳女 A型インフルエンザ
 48歳男 B型インフルエンザ
 (師勝町 田中クリニック)
- 尾張東部地区
 - ・ウイルス性胃腸炎も少なくなりました。
 3歳女(予防接種未)の麻疹がありました。
 マイコプラズマ肺炎1名(3歳男)。
 (瀬戸市 津田こどもクリニック)
 - ・インフルエンザは、まだA型が散発で見られます。
 マイコプラズマ感染症相変わらず見られます。
 嘔吐、下痢は減少。その他水痘、流行性耳下腺炎、溶連菌感染症等散発です。
 (尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院)
 - ・6歳女の水痘がありました。5歳男の抗生剤に抵抗性のある急性扁桃炎がありました。他院にてフロモックス投与、3日間で無効、当院にてメイアクト、チエナム投与後3日目に解熱しはじめました。
 溶連菌(-)でした。
 (春日井市 かちがわ北病院)
 - ・カンピロバクター腸炎の家族発生例が1件ありました。
 (感染経路不明)
 (春日井市 朝宮こどもクリニック)

- ・ 溶連菌感染増えています。ロタ胃腸炎もまだあります。
（小牧市 小牧市民病院）
- 西三河地区
 - ・ 病原性大腸菌（O25）（1歳女）、病原性大腸菌（O1）（2歳女）
病原性大腸菌（O15）（10カ月女）
（豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック）
 - ・ ロタ 2歳男
（岡崎市 医療法人深田小児科）
5歳男 マイコプラズマ
（岡崎市 花田こどもクリニック）
 - ・ 3歳男 病原性大腸菌O18 VT（-）
1歳女 病原性大腸菌O25 VT（-）
（岡崎市 にいのみ小児科）
 - ・ 10カ月男 病原性大腸菌O4、O6
（岡崎市 医療法人川島小児科水野医院）
 - ・ 6カ月男 病原性大腸菌O25 VT1（-）、VT2（-）
2歳男 病原性大腸菌O1 VT1（-）、VT2（-）
1歳男 インフルエンザB型
（幸田町 とみた小児科）
 - ・ インフルエンザA 母子2名ありました。
（岡崎市 栗屋医院）
 - ・ 麻疹散発続いています。
6歳男カンピロバクター
（碧南市 永井小児クリニック）
 - ・ 麻疹 5歳男1名（ワクチン未接種）
（安城市 医療法人鳥居医院）
 - ・ インフルエンザA 26歳女（インフルA、Bクイック陽性）
（西尾市 やすい小児科）
 - ・ 施設で麻疹が流行しています。
（三好町 三好町立三好病院）
- 東三河地区
 - ・ 幼稚園が始まったら、感染性胃腸炎とインフルが増えてきました。
インフルA、Bテスト A陽性1名 A、B陽性1名 B陽性5名
（豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科）
 - ・ 4歳男子で耳下腺炎と水痘の二重感染あり。
（豊橋市 富田小児科）

- ・ ムンプス例は豊橋地区の児です。当地では出ていません。

(田原町 かわせ小児科)

(1~3類感染症の発生状況)

細菌性赤痢患者 1 名

- ・ 衣浦東部保健所から報告の 20 歳男。3/25 発病、4/13 初診、4/13 診定。菌型は、ディセンテリ - 12。インド渡航歴あり。

(全数把握の 4 類感染症の発生状況)

報告はありません

◆ 第 13 週 (14 年 3 月 25 日 ~ 3 月 31 日) の 4 類感染症の全国状況

インフルエンザは新潟県と宮崎県で定点当たり報告数が 10 を超えており、東北・北陸地方でやや定点当たり報告数の多い県がみられるものの、全国的には終息の方向に向かっている (インフルエンザに関する詳しい情報は、「注目すべき感染症」参照)。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、過去 5 年間の同時期と比較してやや多くなっている。感染性胃腸炎は福井県 (定点当たり報告数 13.9) と宮崎県 (16.9) で多く、その他、鳥取県、佐賀県、大分県、鹿児島県で定点当たり報告数が 10 を超えている。水痘は沖縄県で定点当たり 4.8 の報告がある。麻疹は全国的に見ると定点当たり報告数は例年にくらべ低い値となっているが、愛知県で第 13 週に 90 例の報告があった (定点当たり報告数 0.5)。急性出血性結膜炎は長崎県で定点当たり 1.6 の報告があり、全体として過去 5 年間の同時期と比較して定点当たり報告数がやや多くなっている。流行性角結膜炎は山口県で定点当たり報告数 4.4 と多くなっている。

(Infectious Diseases Weekly Report より抜粋

厚生労働省感染症研究所感染症情報センター感染症情報室提供)

詳細は感染症情報センターのホームページ (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>) の感染症発生動向調査週報をご覧ください。

2002 年 3 月 22 日号(77 巻 12 号)

コレラ現況：コンゴ共和国。3 月 14 日時点で届出数 6601(死亡 502)。

結核対策：インド。インドでは毎年 200 万例の結核患者が発生、世界の結核新規患者の 1/4 を占めている。インドにおける結核対策は 40 年間継続されているが事態はほとんど変わっていない。1992 年インド政府は対策を改正、国全体の作戦を進めることとなった：国の方針の改善(Revised national tuberculosis control programme, RNTCP)。具体的には感染者に対する短期間の直接投薬(Directly observed treatment, DOTs)。

注：途上国の人々は目の前で確認しないと飲んだかどうか当てになりません)が展開されている。喀痰の塗抹検査と DOTs の組合せでインドにおける結核患者数が確実に減少している状況が報告されている。

マラリア：抗マラリア剤のアルテシミンの非経口投与(座薬の開発)に関する国際的共同調査が開始されており、各国専門家の参加が呼びかけられている。参加の条件などについての記載。

インフルエンザ(02 年 3 月)：クロアチア。A(H3N2)、ノルウエー。A/B 混合流行。

ポーランド。A(H1N1)。ポルトガル。A(H3N2)。

3 月 15 日 - 21 日届出。コレラ：コンゴ、マラウイ、モザンビーク、タンザニア。

2002 年 3 月 29 日号(77 巻 13 号)

デング熱/デング出血熱：ブラジル。3 月 19 日時点で当局はリオデジャネイロ地区でデング熱届出数 49,149 例、死亡数 435 例と報告。各地区で蚊対策が進捗中。

エボラ出血熱：3 月末：ガボン(60 例確定、50 例死亡)。コンゴ(32 例、死亡 19 例)。

髄膜炎球菌感染症：ブルキナファソ。全国的流行。3 月 20 日までに 3,579 例。544 例死亡。ワクチン接種がすすめられている。

ポリオ撲滅計画、2001 年：ポリオ対策の進展で 1988 年から 2001 年の間にポリオの発生国は 125 カ国から 10 カ国となり、1988 年の世界推定患者数 35 万例は 2001 年には 1000 例以下となった。南北アメリカ、欧州地区、西太平洋地区ではポリオ野生株は根絶出来たと思われるが問題は以下の 2 地区である。

1) 南アジア：インド北部、パキスタン、アフガニスタン。2) 西アフリカ：ナイジェリア、ニジェール。本報はこれら地区の状況と野生株流行地区で分離される弱毒生ワクチン類似株に関する広範なまとめである。

インフルエンザ：01 年 3 月。オーストラリア、ラトビア：A 型(H3N2)、チリ(B 型)。

ニュー・カレドニア：A の新型分離。

3 月 22 日 - 28 日報告：コレラ。マリ、ウガンダ、ザンビア。

チェコ(輸入例)、ドイツ(輸入例)。

愛知県感染症情報

2002年第15週 (平成14年4月8日～4月14日)

愛知県衛生研究所

愛知県	定点数					インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	191	182	35	51	13	103	3	123	800	277	23	36	134	2	9	10	119	238	0	28	0	0	0	0	1	1
総数 (名古屋市は除く)	121	112	24	37	12	94	3	89	543	208	17	23	94	0	7	8	85	189	0	20	0	0	0	0	1	1
名古屋	70	70	11	14	1	9		34	257	69	6	13	40	2	2	2	34	49		8						
尾張東部	9	9	2	3	1	11		6	31	12	3		7			5	11									
海部	7	7	2	2	1		1		26	15		2	3		5		2	13								
尾張中部	4	4	1	1		4			36	2		1	1			2	1	1		4						
尾張西部	16	12	3	4	1	11		7	105	25	5		16			7	15									
尾張北部	9	9	2	3	1	20	1	18	24	22	5	4	10				1	10								
	6	6	1	2				11	62	9	1	5	6				4	12		3						
知多半島	6	6	1	2	1	1		2	12	5		2	8				12	7								
	7	7	2	2		6	1	3	26	28			9		1		12	13		1						
西三河南部	12	8	2	3	1	7		6	7	16		2	6				2	28		6						
	11	11	2	4	1	12		8	37	18	1	2	6			1	30	8								
	4	4	1	1	1	2		1	16	5			1				2	3		3						
西三河北部	8	8	2	3	1	4		2	27	8		1	4				3	25								
	3	3		1					12	1		1	3				2	5								
東三河南部	8	8	2	4	1	9		18	67	27	1	3	10			5		23		3						
	9	8	1	2	1	5		7	55	13	1		4				2	13						1	1	
東三河北部	2	2			1	2				2					1			2								

4月1日から保健所再編により保健所名・保健所数が変更されました。

稲沢保健所 一宮保健所稲沢支所 刈谷保健所 衣浦東部保健所 安城保健所 衣浦東部保健所安城支所
 足助保健所 加茂保健所足助支所 足助保健所西加茂支所 加茂保健所 田原保健所 豊川保健所田原支所

愛知県感染症情報

2002年第1週～第15週(平成13年12月31日～平成14年4月14日)(累計)

愛知県衛生研究所

愛知県	定点数					インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	191	182	35	51	13	35,550	88	2,195	15,897	4,079	273	551	1,583	21	39	79	879	3,039	8	354	0	1	0	28	1	7
総数 (名古屋市は除く)	121	112	24	37	12	27,952	74	1,511	10,623	3,101	210	419	1,187	13	32	64	721	2,547	5	245	0	1	0	28	1	7
名古屋市	70	70	11	14	1	7,598	14	684	5,274	978	63	132	396	8	7	15	158	492	3	109						
瀬戸	9	9	2	3	1	2,286	5	241	684	195	23	10	68		4	5	25	118	1	10						
津島	7	7	2	2	1	1,220	1	27	786	204	7	26	53	1	5	1	50	166	1	15						
師勝	4	4	1	1		782		11	750	46		5	28		2	11	19	14		12						
一宮	16	12	3	4	1	2,067		198	1,654	426	12	33	151	2	3	1	133	126	1	11						
春日井	9	9	2	3	1	1,948	3	180	583	383	42	78	101	2	1	5	36	82		8				1		
江南	6	6	1	2		1,780	28	145	883	217	5	43	30		1		26	93		10						
半田	6	6	1	2	1	1,319	4	44	352	93	5	27	39		1		76	74		4					6	
知多	7	7	2	2		2,374	13	39	577	155	22	25	89	3	4	2	77	125		4						
岡崎	12	8	2	3	1	2,976	1	152	45	371	27	44	180	2	1	4	34	416		89						
衣浦東部	11	11	2	4	1	3,470	2	161	768	271	20	37	105	1	4	3	139	92	1	10				1		
西尾	4	4	1	1	1	281		35	366	52		3	26		1	4	4	51	1	28				1		
豊田市	8	8	2	3	1	1,401	8	46	549	130	28	31	77	2	3	1	44	300		12				9		
加茂	3	3		1		366		10	169	24	1	8	33				16	55								
豊橋市	8	8	2	4	1	2,993	4	167	1,374	315	13	27	119		1	16	17	510		32		1		11		
豊川	9	8	1	2	1	2,555	5	55	1,083	189	4	22	86			11	25	287						5	1	1
新城	2	2			1	134				30	1		2		1			38								

4月1日から保健所再編により保健所名・保健所数が変更されました。

稲沢保健所 一宮保健所稲沢支所 刈谷保健所 衣浦東部保健所 安城保健所 衣浦東部保健所安城支所
足助保健所 加茂保健所足助支所 足助保健所西加茂支所 加茂保健所 田原保健所 豊川保健所田原支所

